



スーパーボールすくいを楽しむ子どもたち

ミニ縁日を同時開催 紀の宝みなと市を開催

紀の宝みなと市実行委員会は8月8日、鵜殿港にて紀の宝みなと市を開催しました。

会場には、鮮魚や地元で収穫された夏野菜をはじめ、干物、弁当、総菜などを販売するブースが並びました。また、「まあボー&いっちゃん」によるミニライブや、ミニ縁日としてボトルフリップチャレンジやスーパーボールすくい、サイコロ転がしゲームも行われ、会場は多くの人でにぎわいました。

スーパーボールすくいでは、専用のポイが破れても、最後まで一生懸命すくおうとする子どもたちの姿が見られました。

Town topics
8/8



ごみを集める参加者たち

熊野川クリーンキャンペーン 熊野川清掃に約100人が参加

町と国土交通省紀南河川国道事務所は7月18日、熊野川周辺で「熊野川クリーンキャンペーン」を実施し、ボランティア約100人が参加しました。

この活動は、「河川愛護月間」の7月にあわせて、流域の良好な河川環境の保全、再生への取り組みを目的として行っているものです。

炎天下のなか参加者たちは、ごみ袋を手で河川敷のごみを拾い、約30分の活動で軽トラック1台分のごみが集められ、美しい熊野川の保全に努めました。

Town topics
7/18

被災地で給水活動を実施 熊本県宇城市に職員を派遣

町は8月9日、令和8年熊本地震により被災した熊本県宇城市に職員を派遣しました。

今回の派遣は、日本水道協会からの要請を受けたもので、被災地における給水活動の支援や支援物資の配布を行うため、職員4名を派遣しました。

現地では、給水活動支援などを行い、被災された方々に必要な水を届けるとともに、被災地での生活を支えるための支援にあたりました。

派遣にあたり行われた出発式では、派遣職員が「被災された方に少しでも多くの水を届けられるよう、全力を尽くします」と決意を語りました。



01. 出発式で激励を受ける職員。
02. 被災地で給水活動に取り組む様子。



Town topics
8/9

福祉を学び、昔あそびや水遊びを楽しむ こどもゆめまつりで思い出づくり

町社会福祉協議会と町ボランティア・市民活動センター「きぼらんせ」は7月29日、福祉センターで小学生を対象とした「第12回こどもゆめまつり」を開催しました。

これは、多世代間交流を目的に毎年開催しているもので、町内の小学生約170人が参加しました。

午前中には「楽しくまなぼう!『ふ・く・し』」として、低学年はすごろくを使い、さまざまな困りごとのお題にチームでチャレンジし、高学年は困っている人を探して助ける体験を行いました。

午後は、水遊びや昔遊び、風鈴づくりなど、さまざまな遊びや体験があり、子どもたちは会場を元気よくまわり、楽しんでいました。

Town topics
7/29



01. 元気いっぱい水遊びを楽しむ児童。02. 困っている人に声をかけ、助ける児童。



夜空に打ち上げられた大迫力の花火

第20回紀宝町花火大会を開催 約700発の花火が夜空を彩る

紀宝町花火大会実行委員会は8月15日、鵜殿港で第20回紀宝町花火大会を開催しました。

同花火大会は、観覧場所と打ち上げ場所が近いため、迫力ある花火を楽しめるのが特徴です。今年はスターメインやメッセージ花火など、合わせて約700発の花火が打ち上げられました。

訪れた約1,500人の観客たちは歓声をあげて、夜空に咲いた大輪の華に見とれていました。

Town topics
8/15



地域おこし協力隊の杉浦さん（右）と向井町長

健康相談や居場所づくりを中心に活動 地域おこし協力隊が着任

町は8月6日、新たに町地域おこし協力隊に着任した杉浦かおりさんの委嘱式を町役場で行いました。

地域おこし協力隊は、都市部から地方に移り住み、地域協力活動をととして、地域の活性化を図る制度で、杉浦さんは「きほう健康ぷらざ」の総合健康相談窓口を拠点に、住民のみなさんの健康相談や居場所づくりを中心とした活動を行っていきます。

杉浦さんは「地域の人に教えてもらいながら、まずは顔と名前を覚えてもらうことから始めたい」と意気込みを語っていました。

Town topics
8/6